

富山県生活基盤施設耐震化等事業計画 事後評価書

令和3年5月18日

計画の名称	富山県における水道施設等の耐震化推進計画		
計画の期間	平成28年度～令和2年度（5年間）	交付対象	富山市、高岡市、魚津市、氷見市、小矢部市、南砺市、舟橋村、砺波市、射水市、立山町、富山県
計画の目標	・富山県内の水道事業、簡易水道事業、水道用水供給事業における水道管路や施設の耐震化等の対策を進めることで、地震等の災害時における安定した水道水供給を図る。		
計画の成果目標（定量的指標）	・配水池の緊急遮断弁設置事業の実施事業者管内（高岡市、南砺市）における緊急遮断弁設置率の向上（H27年度末：40.1% → R2年度末：65.9%） ・配水池の耐震化事業の実施事業者管内（高岡市、氷見市、舟橋村、射水市）における配水池の耐震化率の向上（H27年度末：36.5% → R2年度末：52.8%） ・老朽管更新、簡易水道の統合、管路耐震化事業の実施事業者管内（富山市、高岡市、魚津市、小矢部市、南砺市、舟橋村、砺波市、立山町、富山県西部用水供給事業）における管路の耐震化率の向上（H27年度末：18.7% → R2年度末：25.3%）		
定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		備考
	(H28年度当初)	(H30年度末)	(R2年度末)
緊急遮断弁設置率（%）：緊急遮断弁設置済みの配水池容量／配水池全体容量	40.1%	59.4%	65.9%
配水池の耐震化率（%）：耐震化済みの配水池容量／配水池全体容量	36.5%	45.4%	52.8%
管路の耐震化率（%）：耐震管路延長／管路総延長	18.7%	23.9%	25.3%
・左記における（H30年度末）において、中間評価時の実施状況を記載する			

1. 交付対象事業

A 水道施設等耐震化事業

番号	事業種別	地域種別	事業主体	事業名	事業箇所	事業内容	事業実施期間（年度）					全体事業費（千円）	進捗状況
							H28	H29	H30	R1	R2		
A-1	水道	一般	高岡市水道	高岡市水道施設等耐震化事業	高岡市	緊急遮断弁等の設置	計画					42,700	完了
							実施					123,071	
A-2	水道	一般	高岡市水道	高岡市水道施設等耐震化事業	高岡市	国吉配水池の耐震化	計画					153,000	完了
							実施					194,218	
A-3	水道	一般	高岡市水道	高岡市水道管路耐震化事業	高岡市	老朽管更新	計画					296,346	継続
							実施					338,366	
A-4	水道	一般	氷見市水道	氷見市上田子浄水場耐震化事業	氷見市	配水池の耐震化（補強）	計画					383,361	完了
							実施					252,504	
A-5	水道	一般	小矢部市水道	小矢部市老朽管更新事業	小矢部市	老朽管更新	計画					78,000	完了
							実施					78,000	
A-6	水道	一般	上平地域簡易水道	上平地域簡易水道再編推進事業（統合簡水）	南砺市	管路の耐震化	計画					125,551	完了
							実施					180,036	
A-7	水道	一般	舟橋村簡易水道	舟橋村簡易水道施設耐震化事業	舟橋村	配水池の耐震化、老朽管更新	計画					101,800	完了
							実施					207,397	
A-8	用供	一般	富山県	富山県西部水道用水供給事業管路更新事業	高岡市	管路の耐震化	計画					660,000	継続
							実施					2,240,000	
A-9	水道	一般	富山市水道	富山市水道管路緊急改善事業	富山市	配水幹線更新	計画					5,042,049	継続
							実施					5,023,076	
A-10	水道	一般	高岡市水道	高岡市水道施設等耐震化事業	高岡市	緊急時用連絡管の整備	計画					47,750	完了
							実施					20,246	
A-11	水道	一般	魚津市水道	魚津市上水道事業老朽基幹管路更新事業	魚津市	老朽管の更新	計画					1,000,000	継続
							実施					600,000	
A-12	水道	一般	砺波市水道	砺波市水道施設等耐震化事業	砺波市	基幹管路耐震化	計画					1,525,000	継続
							実施					1,525,000	
A-13	水道	一般	射水市水道	射水市水道施設等耐震化事業	射水市	基幹水道構造物の耐震化	計画					223,080	継続
							実施					224,488	
A-14	水道	一般	立山町水道	立山町水道施設等耐震化事業	立山町	基幹管路耐震化	計画					266,000	継続
							実施					266,000	
A-15	水道	一般	南砺市水道	南砺市水道施設等耐震化事業	南砺市	緊急遮断弁等の設置	計画					61,000	継続
							実施					65,001	
A-16	水道	一般	南砺市水道	南砺市水道施設等耐震化事業	南砺市	基幹管路耐震化	計画					350,000	継続
							実施					336,303	
A-17	水道	一般	高岡市水道	高岡市水道施設等耐震化事業	高岡市	基幹水道構造物の耐震化	計画					38,000	未着手
							実施					0	
											計画事業費 合計	10,393,637	
											実施事業費 合計	11,673,706	

B 水道事業運営基盤強化推進等事業

番号	事業種別	地域種別	事業主体	事業名	事業箇所	事業内容	事業実施期間（年度）					全体事業費（千円）	進捗状況
							H28	H29	H30	R1	R2		
							計画						
							実施						
											合計		

C 官民連携等基盤強化支援事業

番号	事業種別	地域種別	事業主体	事業名	事業箇所	事業内容	事業実施期間（年度）					全体事業費（千円）	進捗状況
							H28	H29	H30	R1	R2		
							計画						
							実施						
											合計		

D 水道事業におけるIoT活用推進モデル事業

番号	事業種別	地域種別	事業主体	事業名	事業箇所	事業内容	事業実施期間（年度）					全体事業費（千円）	進捗状況
							H28	H29	H30	R1	R2		
							計画						
							実施						
											合計		

全体事業費（A+B+C+D）	計画	10,393,637千円	A	10,393,637千円	B	0千円	C	0千円	D	0千円
	実施	11,673,706千円		11,673,706千円		0千円		0千円		0千円

2. 事業効果の発現状況、評価指標の現況状況

I 事業効果の発現状況	・水道施設の耐震化により、漏水及び断水被害等の軽減を図った。 ・緊急遮断弁の設置数の増加により、地震時の断水被害等の軽減を図った。				
II 評価指標の実現状況	指標	当初現況値（H28）	当初目標値（R2）	実績値（R2）	達成評価
	・配水池の緊急遮断弁設置事業の実施事業者管内における緊急遮断弁設置率の向上	40.1%	70.2%	65.9%	・計画作成時から新規事業化が増加したため、当初目標値を指標実績上で下回ったものの、各事業者により緊急遮断弁の着実な施工が図られている。
	指標	当初現況値（H28）	当初目標値（R2）	実績値（R2）	達成評価
	・配水池の耐震化事業の実施事業者管内における配水池の耐震化率の向上	36.5%	69.6%	52.8%	・計画作成時から新規事業化が増加したため、当初目標値を指標実績上で下回ったものの、各事業者により配水池の着実な耐震化が図られている。
	指標	当初現況値（H28）	当初目標値（R2）	実績値（R2）	達成評価
	・老朽管更新、簡易水道の統合、管路耐震化事業の実施事業者管内における管路の耐震化率の向上	18.7%	21.2%	25.3%	・各事業者において管路の耐震化を計画的に実施し、目標値を達成している。
III 評価指標以外の事業効果の発現状況	・重要給水施設配水管等の耐震化により、災害時に重要な拠点となる基幹病院や避難場所等への給水の安定化を図った。 ・基幹水道構造物の耐震化により、水道水供給の安定化を図った。				

3. 今後の方針等

・水道事業者等により今後とも継続かつ計画的な水道施設の耐震化等が図られ、災害に強い地域づくりが推進できるよう取り組んでまいります。
-------------------------------------------------------------------